

---

# 春に吹く病

ミスターパラダイス

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

春に吹く病

### 【Nコード】

N8843Q

### 【作者名】

ミスターパラダイス

### 【あらすじ】

昔書いたひどい詩、ここに葬ろう

春、それは犯罪の季節  
また何人かが殺される  
好んで死に行く人も  
春、一番好きな季節

死んで行くのはつらくはないが  
なぜ死んだのか分からない  
見た目は眠りに似てるのに  
少し考えさせらる

私は死体を発見した  
どこかにあつた、のでもない  
どこにでもある死体  
ふつうの死体  
見栄えのしないありふれた死体  
発見した、という程の死体でもない  
どこにいてもすぐに見られる死体

死人が出た  
それもまだ幼い  
いたたまれないのは誰か  
私はどうなのか  
浮かんでは消えた  
次々と浮かんでは消えた

蛇が来た  
しつこい輩

蛇が来た  
しつこい輩　しつこい輩  
蛇が来た  
しつこい輩　しつこい輩　しつこい輩  
蛇が来た  
死んでも蛇なのか

消えかかった輪に心臓が共鳴する  
共鳴が苦悶へと移行する  
共鳴からきしみの音  
消えかかった輪とは何か  
消えかかった輪とは・・・

それは宇宙の連環か

人が何人も死んだ  
それを何度も繰り返し・・・  
ここにいる  
もう殺したくない  
雲が切れたその隙間に  
月なのか？

葬式があつた  
わくわくする  
一人が死んで一つのうるささが消える  
多数のうるささが一瞬沸き上がる  
うるさい  
うるさいがうるさいと言っている暇などないとか

この忌まわしい人の表皮で

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8843q/>

---

春に吹く病

2011年10月6日19時46分発行